

(別添5)

事業所名 グループホーム やまもも

作成日: 平成 22 年 10 月 27 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	本人と共に過ごし支え合う関係づくりに専念する為に、常に寄り添い、本人本位のサービスの向上に努めます。	日常生活全般が本人が望む高質なサービスの向上を図る。	担当部屋の割り当てを行い、職員それぞれが責任を持って、ADL(日常生活動作)・QOL(生活の質)の向上を図る為に常に寄り添い思いや意向の把握に努め、日常生活全般において本人本位の高質のケアの実践へ繋がります。	12ヶ月
2	2	毎月職員会議と独自の勉強会を通じ、内容を統一化・共有してサービスの向上を図る。	職員の資質の向上を図り、自分が改革してサービスの向上を図る。	毎月職員会議の内容を共有し、独自の専門的な勉強会を開催して職員の資質の向上を図り、自分から積極的に意識改革してサービスの向上へ繋げるよう努めています。	12ヶ月
3	3	その人らしい生活の支援にアクティビティを用い、計画的かつ継続的に取組み利用者の五感を刺激して脳の活性化や心身機能の維持、さらにはその人の楽しみや生きがいQOL(生活の質)の向上を図る。	アクティビティを用いコミュニケーションを図り、個々の生活支援へ繋げる。	その人らしい生活の支援にアクティビティを用い、リハビリ体操・心の歌・計算ドリル・書道・絵塗り・パズル・カルタ取り・園芸等々で、個々の幅広い趣味を活かし、その人の楽しみや生きがいQOL(生活の質)の向上を図る。	12ヶ月
4	4	同業者との交流を通じた向上について。	同業者との交流については、今年度計画します。	同一法人内での交流は密に行われているが他業者との交流については、グループホーム県連の計画通り今年度で計画します。	12ヶ月
5	5	接遇マナー研修を年6回開催して資質の向上に努め、介護現場に活かしていく。	資質の向上を図り、介護現場に活かしていく。	医療法人二豊会全職員対象の研修会で、アカデミー患者接遇マナー研修を年6回開催して資質の向上に努め、介護現場に活かしていく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。